



犬の食事

南極という厳しい環境の中で、そりを引くという力仕事をする犬たちは、
どんなものを食べていたのでしょうか？

エサも南極仕様！ 下記以外にも、身欠きニシンやアザラシの肉などを食べていました。

ドッグフード



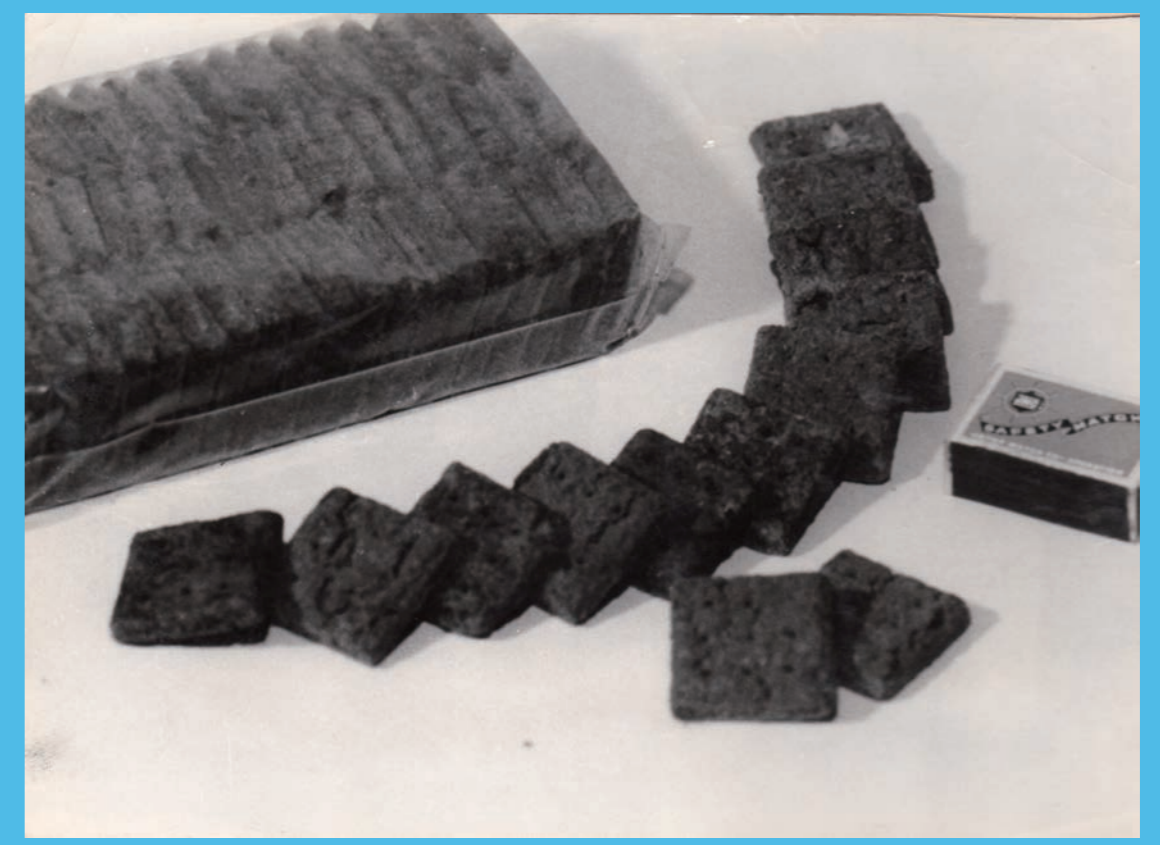
馬肉・小麦・トウモロコシを原料にしたもので、1食分ずつ缶詰になっているもの。犬たちに一番人気！

ドッグミール



原料はドッグフードとほぼ同じ。粉末状のもの。朝、バケツに入れてお湯を注いでおくと、夕方にはふやけて食べごろの固さになる。

ドッグペミカン



乾燥させた鯨肉に牛脂で練った小麦粉をまぶしてビスケット状にしたもので、野外調査などの携帯用に作られたもの。

船上での食事風景 (第1次隊)



船べりでお気に入りのドッグフードを食べる犬たち。一番手前はシロ子。

甲板で切り分けられた生肉。それに気づいた犬たちの目が輝いています！



昭和基地 食事風景



←生まれたばかりのシロ子の子犬たち

ドッグフードより
隊員さんが持って来てくれるお肉が好きだワン！！



昭和基地にいた最後の犬「ホセ」。大変な「グルメ犬」で隊員たちからお肉をもらっていたそうです。座っているのはなんとドッグフードの上（粒状に見えるのがドッグフード）！

いーれーてー！

写真提供：村山 治太 氏